

2020年5月14日

各位

会社名 日本工営株式会社
 代表者名 代表取締役社長 有元 龍一
 (コード 1954 東証第一部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
 菅原 茂樹
 TEL 03-5276-2454

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向等を踏まえ、2019年8月13日に公表いたしました2020年6月期の通期連結業績予想および個別業績予想ならびに期末配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2020年6月期 通期連結業績予想 (2019年7月1日～2020年6月30日)

【日本基準】	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 127,700	百万円 5,800	百万円 6,200	百万円 3,600	円 銭 241.87
今回発表予想 (B)	115,800	4,600	5,000	2,700	178.24
増減額 (B - A)	△11,900	△1,200	△1,200	△900	
増減率 (%)	△9.3	△20.7	△19.4	△25.0	
(参考) 前期連結実績 (2019年6月期)	108,589	5,110	5,584	3,318	212.50

(2) 2020年6月期 通期個別業績予想 (2019年7月1日～2020年6月30日)

【日本基準】	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 77,400	百万円 5,100	百万円 3,700	円 銭 248.58
今回発表予想 (B)	73,100	4,600	3,300	217.85
増減額 (B - A)	△4,300	△500	△400	
増減率 (%)	△5.6	△9.8	△10.8	
(参考) 前期個別実績 (2019年6月期)	68,013	3,359	2,329	149.16

(3) 業績予想修正の理由

当連結会計年度においては、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による契約工期の延長、事業進捗の遅れが発生することが予想されます。これに加え、主力事業であるコンサルタント国内事業は順調に推移しておりますが、コンサルタント海外事業においてはグループ会社をめぐる市場環境変化、電力エンジニアリング事業においては契約工期の延長や生産体制の再整備、都市空間事業においては英国の為替の変動が、業績に影響することが予想されます。そのため、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表予想を下回ることを見込んでおります。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	100.00	100.00
今 回 修 正 予 想	—	75.00	75.00
当 期 実 績	—		
(参考) 前期実績 (2019年6月期)	—	75.00	75.00

(2) 配当予想修正の理由

当期の配当(期末)は、株主への利益還元および企業体質の強化、今後の事業展開、また、配当性向30%とする当社の資本政策上の基本方針等を総合的に勘案し、当期の期末配当金を1株当たり100円00銭とすることを、2019年8月13日に公表いたしました。

しかしながら、上記のとおり業績予想の修正および新型コロナウイルス感染症拡大の影響による事業進捗の不確実性が高まっていることを勘案し、誠に遺憾ながら、当期の配当(期末)予想を修正することにいたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げます。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績、配当額等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上